

2024年10月2日

報道関係者各位

## 出雲市平田町のガストロノミーツーリズム推進を目的とした

## ご当地あんこスイーツを巡るスタンプラリー初開催にあたり井上副市長を表敬訪問



日本あんこ協会（東京都豊島区：にしいあんこ会長）は2024年9月26日（木）に、出雲市平田町のガストロノミーツーリズム推進を目的とした16種の地域のあんこスイーツを巡るスタンプラリーイベント「出雲あんこ旅～雲州平田編～」の初開催にあたり井上夏穂里出雲市副市長を表敬訪問致しました。

- ・ 訪問日時：2024年9月26日 午前9時
- ・ 訪問場所：出雲市役所 副市長室
- ・ 訪問者：日本あんこ協会 会長 にしいあんこ / 出雲菓子協会 会長 来間久  
平田菓子同業組合 会長代理 久家正義 / 平田商工会議所 日下照久
- ・ 訪問概要：「出雲あんこ旅～雲州平田編～」の開催状況の報告と今後の展望に関する意見交換

### 日本あんこ協会 Press Release

本件に関するお問合せ先：広報担当 西井 / 山口 TEL：050-3580-8013

メール：[info@anko.love](mailto:info@anko.love)

【出雲あんこ旅～雲州平田編～とは】

出雲市平田町の和菓子店や洋菓子店、甘味処、製パン店、飲食店など全16店が連携し、同町のガストロノミーツーリズムの推進を目的として開催中のあんこスイーツを巡るスタンプラリーイベントです。今回が初開催となります。出雲菓子協会と平田菓子同業組合が主催、私ども日本あんこ協会の監修のもと、2024年9月7日(土)～11月8日(金)まで開催しております。

1～16の全てのスタンプをゲットして、  
日本あんこ協会認定 / 雲州平田あんバサダーになろう！

1 あづま堂  
餅も今も変わることなく、毎日、気持ちよめて作る私どもの菓子、目が合ったら嬉しいです。  
出雲市平田町991-15  
0853-42-3284  
9:00-18:00  
定休日 / 日曜日、祝日

2 木佐清月堂  
祖父が京都で修行し菓子店を創業、今は2、3代目で店を切り盛り、雲州平田、大正10年創業の和菓子屋。先代より菓子作りを受け継ぎ、平田ならではの和菓子名、店內には見事な屏風が描かれた襦袢があります。  
出雲市平田町7518  
0853-42-2758  
9:00-19:00  
定休日 / 日曜日

3 風月堂本店  
創業80年、地元原料(出雲産大納言、仁多産もち米、うるち米粉)にこだわり、上品菓子、洋菓子、餅、季節菓を製造しております。  
出雲市平田町445-36  
0853-42-2076  
9:00-19:00  
定休日 / 月、日、1-3日

4 岡本堂  
大正10年創業の和菓子屋。先代より菓子作りを受け継ぎ、平田ならではの和菓子名、店内には見事な屏風が描かれた襦袢があります。  
出雲市平田町317-3  
0853-42-2362  
8:30-17:00  
定休日 / 日曜日、不定休

5 岡伊三郎商店 (岡茂一郎商店)  
コリアの餅くを、遠距離を製造する地元菓子メーカーです。販売店舗は、木津街道内の親睦会(有)岡茂一郎商店様にて取り扱っております。  
出雲市平田町661  
0853-42-2045  
9:00-18:00  
定休日 / 日曜日

6 来間屋生姜糖本舗  
300年続く、日本産生姜糖製造する老舗の専門店です。創業の地、雲州平田の原料・出雲産大納言にこだわって考案しました。  
出雲市平田町774  
0853-42-2115  
9:00-18:00  
定休日 / 不定休

7 パティスリーメモリー  
人気のロールケーキや、こだわりの地元産素材で作ったケーキ、焼き菓子が並びます。  
出雲市平田町7253  
0853-42-0023  
11:00-18:00 日、9:00-18:00  
定休日 / 不定休

8 かめや製パン店  
ちょっとわかりにくい場所ですが、ぜひお参りください。あんこパン・焼パン・フランスパン等。  
出雲市平田町1235-1  
0853-42-3059  
9:00-18:00  
定休日 / 日曜日

9 古川製パン店  
創業90年。法事パンといえど、昔ながらの味をそのまま愛用。今日まで製造しております。  
出雲市平田町2185-9  
0853-42-2278  
12:00-18:30  
定休日 / 日曜日、水曜日

10 自家焙煎珈琲 香房はげ屋  
コリアの餅くを、遠距離を製造する老舗の専門店です。創業の地、雲州平田の原料・出雲産大納言にこだわって考案しました。  
出雲市平田町7178  
0853-42-2366  
10:00-18:30  
定休日 / 日曜日

11 そば処 喜多縁  
出雲市平田町のそば店です。自家焙煎珈琲。マスターとの会話でコーヒーのうんちくを出発して頂けます。焼き菓子も並びます。  
出雲市平田町939-4  
0853-42-4269  
11:30-14:00 17:30-20:00 L.O. 19:30  
定休日 / 火、月、月曜、不定休あり

12 一畑薬師 茶房 空  
自らの選定素材として、全国の女性のお店が並びます。清潔なお店、100年の歴史ある薬師。自らの選定素材として、全国の女性のお店が並びます。  
出雲市平田町833  
0853-42-0111  
8:30-17:00  
定休日 / 不定休

13 手打ちそば もんぜん  
蕎麦屋の作るふわふわそばがきぜんざいに、蕎麦粉、小豆共に出雲産に拘りました。手打ち蕎麦のデザートにぜひ一度。  
出雲市平田町2117-3  
0853-42-0029  
9:00-17:00  
定休日 / 不定休

14 なかやま  
一畑まんじゅうや昔ながらの手作り甘湯、餅、しそを使った手作りソフトもありです。蕎麦料理は菓子作りで揃っています。  
出雲市平田町2117  
0853-42-0029  
9:00-17:00  
定休日 / 不定休

15 開眼堂  
一畑薬師の物産一畑まんじゅうの製造販売。蒸まん、きなこまん、丸もちまん、今人気の揚げまんじゅう等があります。  
出雲市平田町2116  
0853-42-0029  
9:00-17:00  
定休日 / 不定休

16 Butter yellow Cafe  
自家焙煎珈琲とスイーツのお店。生クリームとあんこのソフトは、コーヒーにぴったりです。  
出雲市平田町2116-2  
0853-42-0684  
10:00-18:00 L.O. 15:40  
定休日 / 火、水曜日 (10月4日のみは営業)

近隣のおススメ観光スポット  
A 平田本陣記念館  
平田町に在る古米佐家の旧宅(本陣)を移築した歴史と文化の殿堂。出雲酒といわれる日本酒蔵は圧巻の美しさです。  
B 一畑薬師  
「目のお薬師さま」として全国的な信仰の広がりを持つ一畑地区のランドマーク的お寺。あんこを食べても目はよくなりますが、ここに来れば良いあんこを見ることが出来ます。  
C 雲州平田駅  
日本酒造りの一畑薬師、映画でも話題になったデハニ50の体験運転ができます。運転中は食べたあんこを食べていただく前に記念撮影をお願いします。  
D 木津街道  
白壁の土蔵や参入する距離が並ぶ、スタイリッシュな雰囲気が魅力。平田の町歩きと云えばここ、レトロ可愛いお洒落な人々を眺めます。  
E いずも縁結び温泉ゆらり  
あんこを食べても目はよくなりますが、ここに来れば良いあんこを見ることが出来ます。温泉でリラックスして、雲州平田の歴史をたぐりながら、お参りしてあんこの良さを堪能してください。  
F 宇美神社  
縁切りだけでなく、縁結びの社も併設された、良縁をいただく前にお参りする平田の氏神さま。お参りしてあんこの良さを堪能してください。  
G 家宕山公園  
新に改装、例には紅葉がきれいな遊園地。動物広場ではシカやヤギ、ウサギとふれ合うことができます。どんなにわいわいしても、あんこはあげないで下さいね。

【なぜあんこでガストロノミーツーリズムなのか】

観光庁によると、ガストロノミーツーリズムとはその土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的としたツーリズムのことと定義されています。あんこスイーツは元来、和菓子です。我が国において和菓子は地域の歴史や伝統に根付いたもの、また地域の特産物を使用して作られるものが多く、あんこほどガストロノミーツーリズムに適した食べ物はないと考えます。雲州平田も例外ではありません。一畑まんじゅうや宍道湖最中など、古くから当地で愛されるローカルあんこがたくさんあります。また今回のスタンプラリー開催にあたり、参加店の来間屋生姜糖本舗では、江戸時代から全国で親しまれる生姜糖の製法技術を活かし、創業初となる「あんこ糖」を開発しました。スタンプラリー参加者の皆様には、ご当地あんこスイーツを通じて、雲州平田ならではの食文化に触れて頂くことができると確信しております。

日本あんこ協会 Press Release

本件に関するお問合せ先：広報担当 西井 / 山口 TEL：050-3580-8013

メール：[info@anko.love](mailto:info@anko.love)

## 【訪問の様子】

この度の表敬訪問にあたり、井上夏穂里出雲市副市長には、まず「出雲あんこ旅～雲州平田編～」の開催状況の報告をさせて頂きました。当スタンプラリーは近隣地域や隣接他県からの参加だけでなく、東京や大阪、他の地方都市など遠方からの旅行者も目立っております。また弊会が携わるほかの地域におけるあんこスタンプラリーの開催状況や高まる需要について説明させて頂きました。そして、昨今のあんこの消費トレンドに関する弊会の見解から、あんこは出雲市のガストロノミーツーリズム推進やインバウンド観光誘客の一助となるポテンシャルがある旨を伝えさせて頂きました。国内外問わず多くの観光客の皆様にも、出雲の新たな魅力をあんこを通じて発信できると強く確信しております。また第一回目の今回は「雲州平田編」として、平田町に限定した開催ですが、出雲はぜんざい発祥の地です。井上副市長からは、平田町だけに留まらず次回以降、出雲市全体での開催に向けたご助言を賜り、その実現にご期待をいただきました。



## 【なぜ雲州平田なのか】

第一回は「出雲あんこ旅～雲州平田編～」として、出雲市平田町で開催致しております。平田町は「雲州平田」と呼ばれ、出雲大社と松江の中間地点に位置します。江戸時代には木綿製品をはじめ、松江藩の物資の集散地として長く栄えました。今や縁結びの聖地と称される出雲大社と山陰きっての古き良き伝統を有する松江をつなぐ交易の要として、地域経済を支えてきた確かな歴史があるのです。ご存じの通り、出雲大社はぜんざい発祥の地です。松江は日本三大菓子処のひとつで、たくさんの優れたあんこスイーツを世に輩出してきました。そんな我が国のあんこ文化を代表する2都市の橋渡し役となってきた雲州平田です。美味しいあんこスイーツが存在しないわけがありません。古くから知られる出雲ぜんざいは勿論重要です。しかし、出雲のあんこスイーツをぜんざいだけに留めるのは勿体無すぎるのです。出雲のローカルあんこにさらなる光を当て、その魅力と可能性を世に伝えていくには、第一回目こそ「出雲あんこ旅～雲州平田編～」をやるべきという考えに至ったのです。今回のスタンプラリー期間限定で、新しく開発された雲州平田ならではのあんこスイーツも多数ございます。老若男女誰もが親しみやすいあんこを介して、雲州平田ひいては出雲の食文化に触れて頂ければ幸甚です。

## 日本あんこ協会 Press Release

本件に関するお問合せ先：広報担当 西井 / 山口 TEL：050-3580-8013

メール：[info@anko.love](mailto:info@anko.love)

【スタンプラリー公式ページ】

当スタンプラリー詳細は、出雲菓子協会公式ホームページからご確認いただけます。

<https://izumokashi.wixsite.com/izumokashi>

### 出雲あんこ旅 スタンプラリー参加方法

**STEP 1** このパンフレットに記載の対象店舗で、あんこを使った和菓子やスイーツを購入しよう。

**STEP 2** お店の人からQankoAを見せてもらって、あんこについて学習しよう。

**STEP 3** このパンフレットの下にある「スタンプカード」にスタンプを押してもらおう。(1店舗につき1スタンプ)

**STEP 4** 全16店 コンプリートを目指して、あんこスタンプを集めよう。

**STEP 5** 景品引換受付店(来間屋生菓本舗、水佐清月堂、あづま堂)で景品をゲット!

雲州平田で、  
**あんこスイーツをめぐる**  
**スタンプラリー開催!**

2024  
**09.07** (土) ~  
**11.08** (金)  
 てくてくな2ヶ月間。

**5** スタンプ  
 消費 200円

「ひとくち生姜糖セット」

サイコロを振って奇数が出ればアタリ! 偶数が出れば参加賞(オリジナルポストカード)をプレゼント!

**9** スタンプ  
 消費 100円

平田のお店(10店舗)で使える  
**「お菓子引換券」**※1紙券

引換期間: 11月末まで

対象店舗:  
 あづま堂、同本堂、水佐清月堂、久家黒月堂、  
 パティスリーメモリー、来間屋生菓本舗、  
 同伊三郎商店(松江一部店舗)、古川製パン店、  
 かめや製パン店、喜多軒

**13** スタンプ  
 消費 20円

同伊三郎商店の新品「平田ぜんざい」  
 出雲観光協会「オリジナル御朱印帳」

**16** スタンプ

日本あんこ協会認定  
**「雲州平田あんバサダー認定証」**  
**「平田のお菓子詰合せ(5名様)」**

雲州平田あんバサダー認定証を受け取った人の中から、さらに抽選で5名様に平田のお菓子詰合せ(8,000円分相当)をプレゼント

※景目抽選により当選者の方へ発送

出雲  
**あんこ旅**  
 ~雲州平田編~  
 -監修-  
**日本あんこ協会**

### スタンプカード

16店舗と同じ枠の中にスタンプを押してもらおう!

1 あづま堂	2 水佐清月堂	3 風月堂本舗	4 同本堂
5 同伊三郎商店 (松江一部店舗)	6 来間屋 生菓本舗	7 パティスリー メモリー	8 かめや 製パン店
9 古川 製パン店	10 自家製煎餅 喜多軒	11 そば館 喜多軒	12 一徳堂 茶房 空
13 手打ちそば もんぜん	14 なかやま	15 開眼堂	16 Butter yellow Cafe

### 「出雲あんこ旅」~雲州平田編~ の開催に寄せて

ここ雲州平田は、縁結びの聖地として名高い出雲大社と山陰さびの古き良き伝統を有する松江をつなぐ交易の要として、地域経済を支えてきた豊かな歴史があります。ご存じの通り、出雲大社は「ぜんざい」発祥の地です。松江は日本三大菓子地のひとつであり、優れたあんこスイーツを世に出してきました。そんな数百年のあんこ文化を代表する2都市の連携し役となってきた雲州平田です。美味しいあんこスイーツが存在するわけがありません。ぜんざいだけではもったいない。出雲のさらなるローカルあんここと出雲の旅をここ雲州平田から始めるようではありませんか。あなたにとって人生を変えるあんこことの出逢いがありますように。LOVE ANKO PEACE!

文: にしいあんこ

日本あんこ協会 会長: にしいあんこ  
 (1000名を超える出雲産あんこスイーツ)で有名な日本あんこ協会副会長のにしいあんこ。令和元年に平田のまちづくりとして、平田やあんこスイーツで賑わうまちづくりを推進。令和5年10月には、これまで10000名以上のあんこを食べた数千人のあんこ好き、にしいあんこ。協会理念に「あんこを通じた世界平和の実現」を掲げ、主催事業としてあんこによる地域振興を行う。

お問い合わせ先  
**出雲菓子協会**  
 TEL: 050-7117-8513  
<https://izumokashi.wixsite.com/izumokashi>

日本あんこ協会 Press Release

本件に関するお問合せ先: 広報担当 西井 / 山口 TEL: 050-3580-8013

メール: [info@anko.love](mailto:info@anko.love)

目指せ! 雲州平田あんバサダー

日本あんこ協会認定 /

雲州平田あんバサダー

【主催】出雲菓子協会 / 平田菓子同業組合  
 【共催】雲州平田まちあそび実行委員会 【後援】出雲市(一社)出雲観光協会 【協力】平田商工会議所

【日本あんこ協会とは】

名称 : 日本あんこ協会  
ミッション: あんこを通じて世界平和を実現します。  
事務局 : 東京都豊島区南池袋1丁目16-15 ダイヤゲート池袋5F (Rally Inc. 内)  
WEB : <https://anko.love/>

2018年10月に、あんこ普及振興を目的とした協会団体として、現会長のにしいあんこにより創設。設立当初、17名だった「あんバサダー」と呼ばれる協会員は、2024年に10,000名を超える。協会理念に「あんこを通じて世界平和の実現」を掲げ、主幹事業のひとつとして、あんこを通じた地域振興を行う。主な監修協力・後援に、岡山県倉敷市「備中あんたび」、島根県津和野町「津和野あんこ旅」、愛知県碧南市「碧南と#花もあんこもスタンプラリー」、北海道剣淵町「けんぶちあんこフェスティバル」、JR東日本「高輪ゲートウェイフェスト ムーンナイトあんこ」、大阪メトロ「あんこ巡り」、小田急百貨店 新宿店「餡恋 anko」、阪急うめだ本店「時をかけるあん」、鹿児島山形屋「あんこ展～お茶と器と～」、日本橋三越「あんこ博覧会」、ららぽーと横浜・海老名「I LOVE あんこ」、ジャズドリーム長島「あんこの祭典」など多数。自主主催では、あんこ食べ比べ部活動「あんこ部」、全国あんこファンオンライン交流会「あんこ夜会」など。

【会長にしいあんこについて】

日本あんこ協会初代会長。物心つく頃より、あんこが大好きで、これまでに食したあんこの数は10,000種を超える筋金入りのあんこ好き。あんこを食べるだけでなく、あんこレシピの開発やあんこに関する歴史、健康効果などの研究も行う。主なメディア取材・出演に、日経新聞、日経MJ「食のフロンティア」、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、東京新聞、TBSテレビ「Nスタ」、「マツコの知らない世界」、日本テレビ「news every.」、「ZIP!」、テレビ朝日「スーパーJチャンネル」、フジテレビ「ノンストップ!」、関西テレビ「報道ランナー」、「土曜はナニする!」、NHK Eテレ「シャキーン!」、NHK関西「ほっと関西サタデー」、テレビ東京「たけしのニッポンのミカタ!」、NHK FM「トーキングウィズ松尾堂」、J-WAVE「STEP ON E」、TOKYO FM「いいこと、聴いた」など。講師として山梨県産業技術センター、一般社団法人甘味食品試験センター「豆類加工研究会」、出雲菓子協会、よみうりカルチャーなど。2023年6月に農林水産省「ありが糖運動」アンバサダーに就任。

日本あんこ協会 Press Release

本件に関するお問合せ先: 広報担当 西井 / 山口 TEL: 050-3580-8013

メール: [info@anko.love](mailto:info@anko.love)